

1 日本の鬼の交流博物館
(平成の大鬼瓦)



大江山の鬼伝説の紹介、全国各地の鬼にまつわる伝統芸能、世界の鬼面などを展示しています。

- 開館時間/9:00~17:00
- 休館日/毎週月曜(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月28日~1月4日)
- 入館料 ※()内は15人以上の団体
一般310円(250円) 高校生210円(160円) 小中学生150円(120円)
- 大江町仏性寺(佛性寺) 909 TEL (0773) 56-1996

9 大江山の雲海
(撮影) 中島 均さん



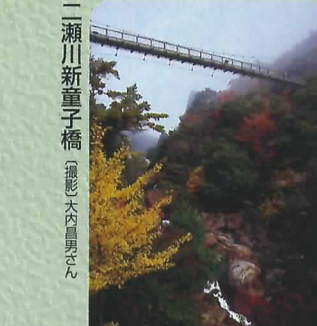
千丈ヶ嶽(832.5m)、鳩ヶ峰(746m)、鍋塚(763m)からなる連峰で登山道は3ルート。鬼嶽稻荷神社付近はブナを主とする広葉樹林です。

10 酒呑童子の里

大江山の家「童子荘」、大江山グリーンロッジ、鬼瓦工房、バンガロー、キャンプ場、バーベキューハウスなどの野外活動施設。グラウンド、体育館、全天候型テニスコートなどスポーツ施設も整備されています。

- 大江町仏性寺(佛性寺)
- TEL (0773) 56-0095

14 二瀬川新童子橋



大江山連山の最高峰・千丈ヶ嶽を源にした二瀬川渓流。夏には水遊びが楽しめます。四季折々の自然を眺めながら散策路を歩くと、二瀬川渓流全体を見渡す吊り橋・新童子橋があります。


二瀬川新童子橋 (撮影) 井上敏和さん



二瀬川遊歩道 (撮影) 大槻昭彦さん



2 鬼のモニュメント
(撮影) 小谷 昭さん



酒呑童子の里を見下ろす丘の上に立つ、ウルトラマンの製作者で知られる成田亨さん作品の鬼のモニュメント。


- 大江町仏性寺(佛性寺)

3 鬼嶽稻荷神社

大江山の八合目に立つ、農業の神として信仰を集める古社。気温の低い秋~冬には雲海が境内から見え、初夏や紅葉の頃にも多くの観光客が訪れます。

- 大江町北原早谷303-1

4 元伊勢内宮皇大神社



現在の伊勢神宮が三重県に鎮座する前に当地にあったと伝えられています。

- 大江町内宮217

5 元伊勢外宮豊受大神社

農業の神様、豊受大神がまつられています。

- 大江町天田内60

6 真下飛泉「戦友」歌碑



多くの人々に歌い慕われた「戦友」の作詞者、真下飛泉(本名 瀧吉、大江町河守出身)の歌碑。

- 大江町関

7 小原田夫婦滝
(撮影) 後一 裕さん



天ヶ峰の谷水が流れ落ちる滝。昔は修験者が滝に打たれる行場でもあり、岩には修行者の石像が祭られています。

- 大江町小原田

8 大江駅裏コスモス畑
(撮影) 井上敏和さん



大江町河守のほ場に広がる、無料開放のコスモス畑。10月には秋の味覚販売などのイベントが開催されます。

- 大江町河守

写真で見る 大江観光マップ



11 城山(岩戸山)
円錐形をした地域の信仰の山で、元伊勢内宮より望めます。昭和59年に京都府歴史的自然環境保全地域に指定。登山道なし。

12 和紙伝承館
和紙の製造工程や、丹波和紙を使った全国の文芸作品などを紹介。色紙や便せんなどの制作体験もできます。(10人以上で要予約)

- 開館時間/9:00~16:00
- 休館日/毎週月曜日(祝日の場合は翌日)
- 入館料/一般200円 高校生150円 小中学生100円
- 大江町二俣(二俣二)1883
- TEL (0773) 56-2106

13 鬼瓦公園
全国の鬼師(鬼瓦製作者)の集大成ともいえる作品72点の「屋根付き鬼の回廊」や「鬼面柱の回廊」「鬼の酒噴水」「鬼門厄除け六面鬼」など鬼一色の公園。

- 大江町河守

15 あしぎぬ大雲の里
宿泊研修施設「大雲塾舎」や、旧平野住宅を再生した大雲記念館、鬼伝説をテーマとした野の幸、川の幸が味わえる鬼力亭があります。

- ※休業日はお問い合わせください。
- 大江町北有路(北二)1936
- TEL (0773) 57-0168

16 天岩戸神社
(撮影) 大槻昭彦さん
城山のふもとに五十鈴川渓流沿いにある神社。巨大な御座石の上で巫女が神楽を舞ったと伝えられています。

- 大江町佛性寺日浦ヶ嶽206-1

17 オノ神の藤
幹周り180cmをはじめとする6株の大きな藤。京都府の天然記念物指定。5月上旬には「藤祭り」が行われます。

- 大江町南有路(南三)

18 鬼ヶ城
鬼ヶ城には茨木童子、大江山には酒呑童子が住み相呼応して近隣を荒らしたと伝えられています。標高544mの山頂からは福知山市街まで一瞥できます。山頂付近には東屋もあり、大江町観音寺から登山道が整備されています。